

## 2020年度未来創造学部国際教養学科「実務経験のある教員等による授業科目」

科目名	担当教員名	配当 学年	開講期	必修・ 選択	講義・ 演習・ 実習	単位 数	実務経験のある教員による授業科目
国際教養論	福山 悠介、後藤 和史、相原 征代	1	2020年度 前期	必修	講義	2	旅行業界に勤務する者から、企業が実際に抱える課題を学生らに課し、学生が提示した解決策について、 社会人の観点から審査を行う。
宗教学入門	福江 充	1	2020年度 後期	選択	講義	2	富山県の県立博物館で歴史学・民俗学・宗教学担当の学芸員として勤務した経験を有し、その専門的な 学術知識をはじめ、各地の宗教史跡・祭祀遺跡などの情報等も交え、一般的な宗教学の内容と関連づけ て、受講生にわかりやすく、かつ深みを持たせて解説していく。
日本史	福江 充	1	2020年度 前期	選択	講義	2	県立博物館で歴史学・民俗学・宗教学担当の学芸員として勤務した経験を有し、その専門的な学術知識 をはじめ、各地の文化財に関する様々な知識及び取り扱い技術なども交え、一般的な日本通史の内容と関 連づけて、受講生にわかりやすく、かつ深みを持たせて解説していく。
観光資源学Ⅰ	福江 充	2	2020年度 後期	選択	講義	2	富山県の県立博物館で歴史学・民俗学・宗教学担当の学芸員として勤務した経験を有し、その専門的な 学術知識をはじめ、各地の文化財に関する様々な知識及び取り扱い技術なども交え、一般的な日本通史の 内容と関連づけて、受講生にわかりやすく、かつ深みを持たせて解説していく。
観光資源学Ⅲ	福江 充	3	2020年度 前期	選択	講義	2	富山県の県立博物館で歴史学・民俗学・宗教学担当の学芸員として勤務した経験を有し、その専門的な 学術知識をはじめ、各地の文化財に関する様々な知識及び取り扱い技術なども交え、受講生にわかりやす く、かつ深みを持たせて解説していく。
観光資源学Ⅳ	長谷川 孝徳	4	2020年度 前期	選択	講義	2	博物館で文化財保存の担当の学芸員として勤務した経験を有する教員が、文化遺産について解説する。
文化政策論	長谷川 孝徳	4	2020年度 後期	選択	講義	2	文化財担当公務員として勤務した経験を有する教員が、文化政策について解説する。
卒業研究	桧森 隆一	4	2020年度 前期～後 期	必修	演習	4	企業において文化産業及びサービス産業のマーケティングの経験のある教員が、サービス産業の一分野と しての文化観光の研究を豊富な事例を基に指導する。
合計						18	